

2018/07/03 多文化施策審議会

多文化共生とにほんご教室

公益財団法人 京都市ユースサービス協会
京都市伏見青少年活動センター
所長 村井 繁光

1. 伏見青少年活動センターとは？
2. 多文化共生推進事業
3. その他事業



伏見青少年活動センターとは？
(愛称：ふしみん)



青少年活動センター



丹波橋駅から徒歩10分 伏見区役所4F

青少年活動センター



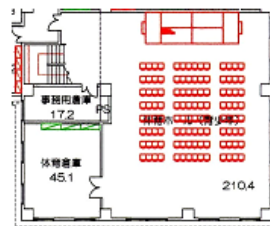
延べ床面積: 1,116m²

開館時間

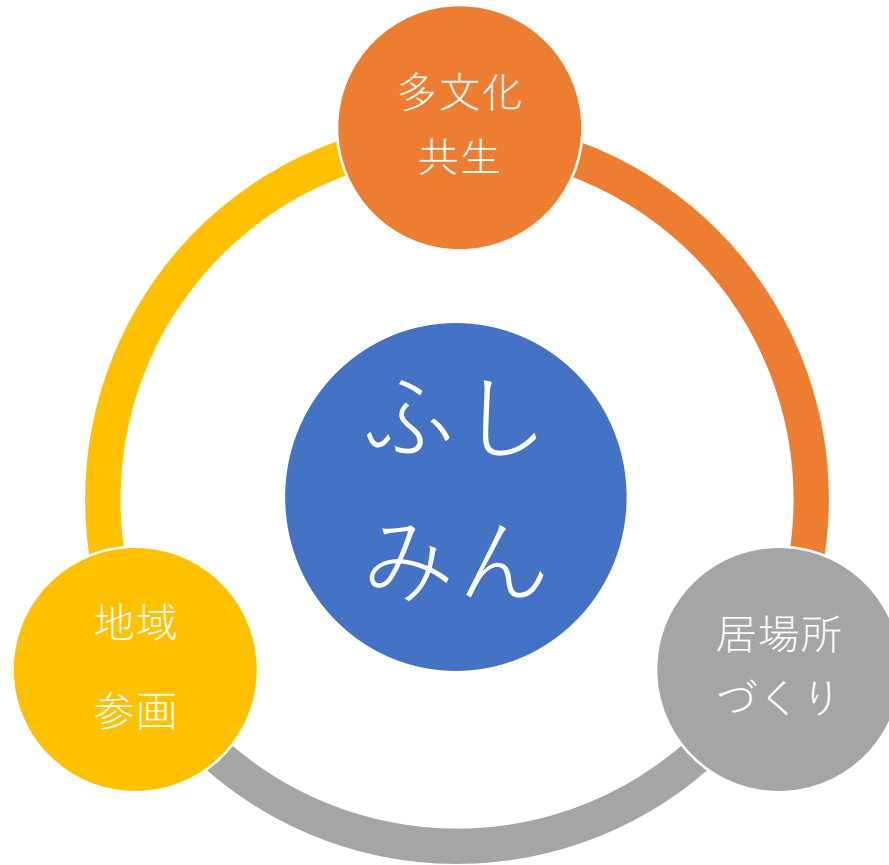
平日: 10時~21時

日祝: 10時~18時

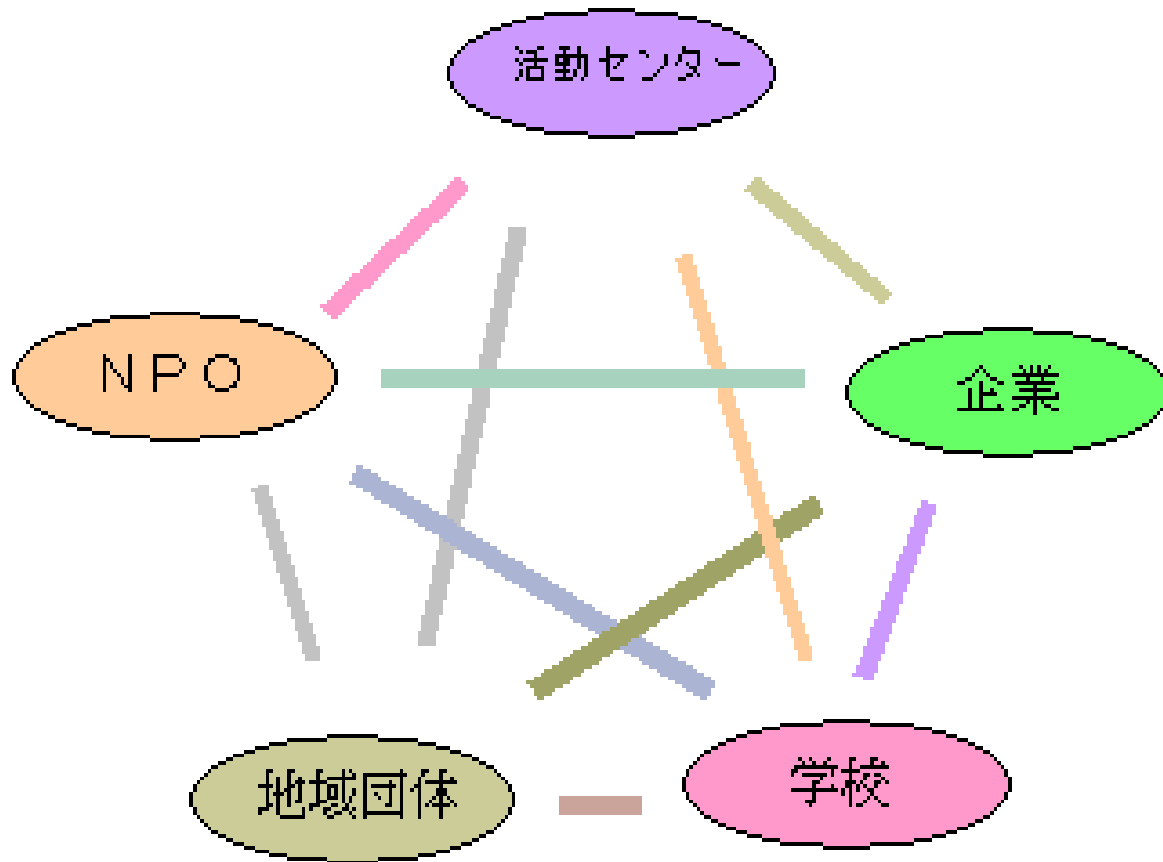
定休日: 水曜、年末年始



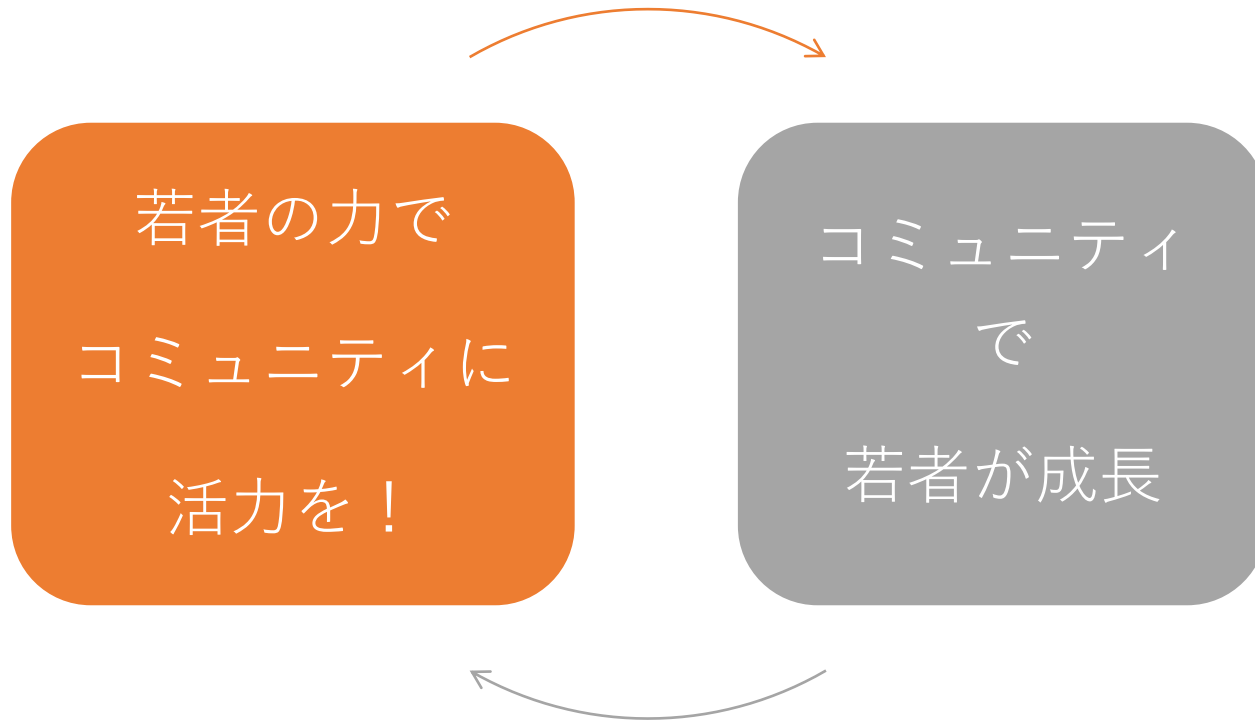
設計は、青少年の意見を反映



ふしみんなのテーマ



マルチ・パートナーシップ



Positive feedback



にほんご教室 伏見青少年活動センター



にほんご教室 北青少年活動センター



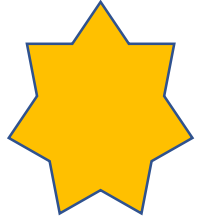
Japanese Talking Lesson (JTL)



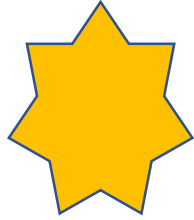
インターナショナルイベントクラブ



多文化共生きほんのき



カンボジアスタディツアー



第1回 KYOTO つなぐさろん の おさそい

いつ：2018 ねん 7 がつ 13 にち (きんようび) 16:00～

どこ：京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

☆話しが終わった後、近くにあるお店「BOOKS×COFFEE sol.」(京都駅八条口から歩いて3分)で交流会をします。参加するかどうかを7月に聞きます。

～KYOTO つなぐさろん について～

みなさん、こんにちは。お元気ですか？

2016年を最後に、7回つづいた「健康フィエスタ」は終わりました。終わることを伝える最後のメールで、「多文化共生」について健康フィエスタ実行委員のネットワークを残していきましょうという話しがありました。そのまゝ1年がたちました。

みなさんに声をかけるための準備に、村井、ポップ、マリル、宇山が会議をしました。下に書いたことを話しました。

- ◆「健康」だけではなくて、つながる中で見つかるテーマをみんなで考えていきたい。
 - ◆いつ、どんなイベントをするのかは、これから集まるみなさんからのいろいろな考えと意見から、その時に必要だと感じるテーマにする。
 - ◆いろいろなコミュニティ、団体、グループ、ネットワークともつながってきたい。それぞれの立場があるから、イベントにはいろいろな形で関わってもらいたい。主催、協力、参加、いろいろな形があるから、それぞれがかかりやすいようなつながりがいい。
 - ◆だれでも気軽に、安心して、自由に参加できるような会をつくりたい。サロンのような… などなど。
- ということで、新しく「KYOTO つなぐさろん」という名前で、みなさんに呼びかけていくことになりました。日本に住んでいる外国人のみなさんも、とてもそがしく毎日過ごしているみなさんも、このつながりが希望となつて、パワーになるような場になっていけたらいいと思います。まずは、第1回 KYOTO つなぐさろんに、ぜひ参加してください。みなさんとお会いして、最近はどうしているのか？とかが聞けることを楽しみにしています。

よびかけ人 村井、ポップ、マリル、宇山

KYOTO つなぐさろん

居場所づくり事業



パパ&ママのための
居場所プログラム



ロビーアクション

向島子ども・若者のための
拠点づくりプロジェクト



コミュニティスペース事業



つながりカフェ



つな画廊



手づくり市

担い手育成事業



ボランティア・ラーニング

ワンアップ





サポートステーション
職業ふれあい事業

中学生学習支援事業



少年非行の防止・軽減に向けた取り組み



柔道教室

ありがとうございました。

